

令和7年度千鳥ヶ淵戦没者墓苑秋季慰霊祭を支援

東京都隊友会（会長 湖崎 隆）は、10月17日（金）千鳥ヶ淵戦没者墓苑で実施された公益財団法人千鳥ヶ淵戦没者墓苑奉仕会主催の令和7年度秋季慰霊祭を会長以下68名の会員をもって支援した。

今年度は終戦80年の節目の年であり、慰霊祭は、例年より規模を拡大して厳粛な中にも盛大に執り行われた。秋晴れの中、秋篠宮皇嗣同妃両殿下のご臨席を仰ぎ、全国の遺族会・戦友会・同期会等の参列者とともに、関係大臣、政党党首等、有志国会議員、主要国大使・武官等の他、自衛隊からも統合幕僚長・各幕僚長等の来賓を迎え、総勢約430名の参列者を得て実施された。

式は、陸上自衛隊中央音楽隊の演奏による国歌斉唱に始まり、自衛隊部隊による捧げ銃に合わせての黙祷、献茶の儀、式辞、昭和天皇・上皇陛下御製奉誦及び舞踏、童謡・唱歌奉唱、内閣総理大臣追悼の辞、皇族殿下拝礼・黙祷、皇族殿下ご退場、各界代表者の献花と続き、参列者の焼香をもって終了した。

東京都隊友会は、隊友会の活動目的の一つである「戦没者の慰霊」事業として、平成11年から毎年秋季慰霊祭を支援しており、今年度で27回目の支援を実施した。参列者及び来賓等の受付、会場内の案内・誘導、式典進行の補佐、駐車場整理及び救護等の各業務を実施し、式典の円滑な運営に寄与した。



編成完結式の風景



東門案内



来賓受付



会員・遺族・報道等受付



都道府県代表・遺族支援



駐車場C



駐車場D



救護所



支援後の記念撮影